報道資料

発表日: 平成 22 年 11 月 18 日

農業水産振興課

電話 0742-27-7443

担当 園芸係(内線 3853)

「大和まな」新品種の出荷はじまる!

奈良県では、大和野菜をこれから売り出す チャレンジ品目に位置付け、生産拡大に向け た取組みを行っていますが、この大和野菜の ひとつである「大和まな」の新品種の出荷が 始まりました。

桜井市・宇陀市の大和高原地域では、新たに23名の生産者が35a栽培に取り組まれ、県中央卸売市場を通じて県内の量販店等に出荷されています。年内に約3tの出荷を見込んでいます。



この新品種は、生育の不揃いや葉の黄化などの欠点を改良したもので、栽培が容易で商品性が高いという特徴があります。

去る8月12日、農林水産省から「夏なら菜(なつならな)」、「冬なら菜(ふゆならな)」の名称で2品種出願公表され、現在は「冬なら菜」が出荷されています。

これまで、大和まなは秋から冬にかけての出荷でしたが、「夏なら菜」と「冬なら菜」を用いることで、春から夏の期間の出荷も可能となり、今後、安定した周年生産と生産量の拡大が期待できます。

(問い合わせ先)

奈良県農業水産振興課園芸係 tel 0742-27-7443